

# 年末年始に向けたコロナ対策の広報啓発について

新規感染者数、病床使用率は減少傾向となっているが、未だ高い感染レベルが続いている。

これから、年末年始を迎え、忘新年会や正月等の行事、帰省や旅行などで普段会わない人との接触機会も増えることから、医療のひっ迫を回避し、社会経済活動をできる限り維持していくよう、**令和4年12月27日(火)から令和5年1月9日(月)を啓発重点期間**として、管内の住民の皆様等に向け、感染防止対策の徹底について呼びかけを行う。

## (1) 主な内容

道民の皆様をお願いする3つの場面と5つの行動		
帰省・旅行等の移動	①年末年始は混雑する場所が多くなることから基本的な感染対策を再徹底 (三密回避、手洗い等の手指衛生、適切なマスクの着脱等) ②帰省前及び帰省先から戻った際の検査	屋内等では、 室内温度に 留意し十分な 換気を実施
飲食	③大声や長時間の回避、会話する際のマスク着用	
普段会わない 高齢者等と会う	④高齢者や基礎疾患のある方、そうした方々と会う方の双方が 基本的な感染対策を再徹底 ⑤高齢者や基礎疾患のある方と接する場合の事前検査	

## (2) 主な取組

- 住民の方へ向けて
  - ・ 振興局長と管内 19 各市町村長連名によるメッセージの発出・HP 掲載
  - ・ 帯広市中心部における街頭放送を実施  
(重点期間中1日あたり20回程度)
  - ・ 地元ラジオ放送局 (FM-JAGA, FM ウイング) によるラジオ CM・パブリシティ放送を実施  
(重点期間中 1日あたり3回程度 CM 放送)
- 帰省・旅行者の方へ向けて
  - ・ JR帯広駅、帯広空港へチラシを掲示・配架
- 学校へ向けて
  - ・ 「冬休みの過ごし方」のリーフレットを配布
- 高齢者施設へ向けて
  - ・ 注意喚起のメッセージ発出
  - ・ 施設を訪問し、感染防止対策の徹底を直接依頼

**十勝総合振興局と管内各市町村からのお知らせ**

全道域においては、10万人当たりの新規感染者数が全国最多の状況が続いており、また、十勝圏では、病床使用率も高い水準となっているなど、医療への負荷が増大している状況となっています。  
地域の皆様には、これまで様々な感染防止行動に取り組んでいただいているところですが、社会経済活動をできる限り維持しながら、医療ひっ迫を回避していくため、引き続き、感染防止行動の徹底と対策の強化についてご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

<感染拡大防止に向けた道民の皆様へのお願い>

**日常生活では**

- 「三つの密」の回避、手洗い等の手指衛生、効果的な換気等、**基本的な感染対策の再徹底**をお願いします。
- 症状と異なる症状がある場合、外出・出勤・登校・登園を控えましょう。
- 混雑した場所への外出など**感染拡大につながる行動を控えましょう。**
- 飲食店では、大声や長時間の回避、会話をする際はマスクを着用しましょう。
- 高齢者や基礎疾患を有する方と接する場合は、検査を受けましょう。
- 万が一の感染に備え、**薬(解熱剤)や食料品・検査キット等を用意しましょう。**

**ワクチン接種**

- オミクロン株対応ワクチンの速やかな接種を検討しましょう。

**事業者の皆様へお願い**

- 業務継続計画 (BCP) の策定・点検などを進めてください。
- 道の事業展開を通じた**事業者と利用者双方による感染拡大防止の取組の普及・定着を進めてください。**

令和4年11月30日

北海道十勝総合振興局長、南広市長、喜更町長、土機町長、上士幌町長、鹿追町長、新得町長、清水町長、芽室町長、中札内村長、更別村長、大樹町長、広尾町長、幕別町長、池田町長、豊頃町長、本別町長、定南町長、陸別町長、浦幌町長

【問い合わせ先】  
北海道十勝総合振興局地域創生部地域政策課 TEL0155-26-9022  
※なお、感染状況はHPで公表していますので、そちらをご覧ください。  
(URL) <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/kak/hassejoukyou.html>

